



チーム協働研修Ⅱ（初任者研修・10年経験者研修合同開催）

平成25年8月22日（木）実施

概要 初任者及び10年経験者の異年次の教員が、合同研修の中で協働して学ぶことを通して、実践的指導力やセルフマネジメント力を高める。

■ 研修 「授業づくり」

初任者と10年経験者の教員が、グループを構成し、初任者が1学期の授業実践を発表して、意見交流を行うとともに、10年経験者の先生から、指導・助言を行いました。



この活動は、最初から班にした方が効果的だね。

1分でも個人思考の時間が必要ではないか？



■ 研修 「能動的学習について」 教育研究所 教職員研修班

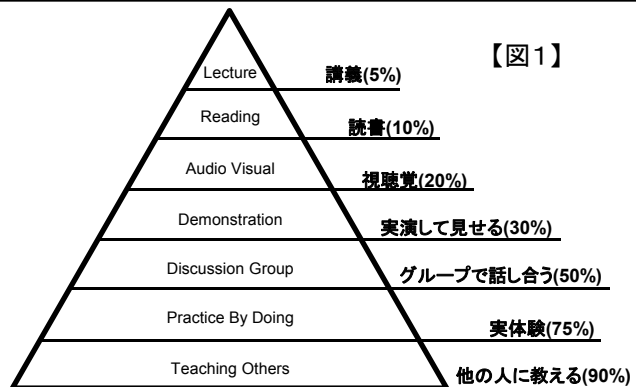
子どもたちにどのような力をつける？

生きる力

- ・ 受動的学習 → 「正解コピー型学習」
 - ・ 能動的学習 → 「正解探求型学習」
- どちらも重要

各教科・領域における能動的学習の実施 ～自ら学ぼうとする正解探求型学習～

学習定着率「Learning pyramid」【図1】に示されているように、講義（受動的学習）だけでは学習の定着率は5%ですが、学んだことをすぐに言葉に出す、他の人にすぐに教える（アウトプット）という学習方法（能動的学習）を授業の中に取り入れることによって、学習内容の定着率があがると言われています。授業の中に子どもたちが能動的に学習する場面を多く取り入れていきましょう。



■ 研修 「言語活動の充実をめざして」

グループごとに、「言語活動の充実をめざして」をテーマにワークショップを行い、協議及び、2学期以降活用できる成果物の作成並びに、全体でのシェアリングを行いました。

～言語活動の充実をめざす活動事例～

- (1) スーパーへ見学に行き、どのような場所にどのようなものが置かれていたか話し合う。
- (2) クリスマスが近づいているが、シャンパンをどの売り場に置けば一番売れるかを考える。
飲み物コーナー ケーキ売り場 店の入り口
- (3) 意見を出し合う。
「私は__番の__に置いたら一番売れると思います。」
「理由は__だからです。」

〈受講者の感想〉

- ・ 10年経験者の先生方から「子どもの現状から目指す子ども像を考え、そのために必要なスキルを言語活動を通して育てていきたい。」という話があり、なるほどと思った。私たちの班は教科で考えていったが、他の班の発表を聞くと、紙芝居や新聞記事など、多種多様であり、発想を広げることができた。
- ・ 白紙の状態からチームのみんなで同じ目標に向かっていく楽しさがあり120分があつという間に過ぎた。2学期からの実践に役立つグッズとして「ペア対話の仕方」をチームで考えた。チームのメンバー役割分担をし、それぞれの得意分野で活躍できたのではないかなと思う。

マット運動では・・・



ボディで動きを見合い、アドバイス。

「やった、できるようになった！」

ぼくは〇〇に気を付けて練習をしました。

平成25年度「小学校理科研修会」

平成25年8月9日(金)実施

研修Ⅰ 「今、理科指導に求められていること」

講師：高知市立横内小学校 村田 公美子 教諭

☆理科における質の高い授業とは・・・
子どもが主役となり、自然に親しみ、
科学的に考えていく学びのある授業



具現化のポイントは、
問題解決の扱いへの理解！

学習指導要領に示される問題解決の能力

- 【第3学年】 比較して考えさせる能力
- 【第4学年】 関係付けて考える能力
- 【第5学年】 条件に気付く能力
- 【第6学年】 推論する能力

【問題解決8つのステップ】

自然事象への働きかけ
↓
問題の把握・設定
↓
予想・仮説の設定
↓
検証計画の設定
↓
観察・実験
↓
結果の整理
↓
考察
↓
結論の導出

理科を経営する
教師として・・・

- ・自然に敏感
 - ・子どもに敏感
 - ・言葉に敏感
- このことを大切に！



問題解決の中核で、児童に意図や
目的を持たせる活動

☆毎日の理科実践のためにおすすめ！
「小学校理科の観察、実験の手引き」
平成23年度3月 (文部科学省)



研修Ⅱ 「加熱器具の扱い方実習」等

講師：高知市立高須小学校 坂本 卓也 教諭



アルコールランプ



ガスバーナー



実験用ガスコンロ

アルコールは容器の8分目ほど
入れておきましょう。少なくても
多くても危険です。

消すときは、ふたを横からかぶせます。
真上からかぶせないように注意します。
消えたらもう一度ふたをとって、アル
コールの熱気を飛ばしてから、ふたを
しましょう。

目的に応じた適切な加熱器具を！



事故を防止するために

- ☐ 使用前の点検
- ☐ 安全な取り扱い方の確認
- ☐ 安全な器具等の配置



ガスバーナーを
使用した実習

☆実験用ガスコンロの利点

- ・火力が強く、火力の調節ができる。(実験時間の短縮につながる。)
- ・一点加熱ができる。(水のあたためり方、金属球の加熱に活用できる。)

*留意点

使用後、カセットガスをはずした後も、管の中にガスが残っているため、
もう一度点火して、ガス抜きをしておきましょう。

研修Ⅲ 学年別「2学期からの実験・観察のコツ」

【第3学年】
「ものの重さをくらべよう」
「豆電球に明かりをつけよう」

高知市立江ノ口小学校 川澤 輝洋 教諭
高知市立鴨田小学校 小島 千明 教諭

【第4学年】
「ものの温度と体積」
「もののあたためり方」

高知市立横内小学校 村田 公美子 教諭

【第5・6学年】
「電磁石の性質」
「水溶液の性質」
「もののとけ方」
「てこのはたらき」

高知市立青柳中学校 横田 康長 教諭
高知市立春野東小学校 森崎 麻里 教諭
高知市立高須小学校 坂本 卓也 教諭



水のあたためり方

示温テープや示温インク
温度変化を色の変化として、
視覚的にとらえることができる。



熱する位置は、
ビーカーの端に
なるように調節
しよう！

空気のアたためり方

段ボール箱を利用して空気の
対流を調べよう！



氷をビニル袋に
入れてつるす。



熱源の湯は、熱すぎると湯気と煙とで
分かりづらくなるので80℃程度に！



<受講者の感想>

- ・理科全般において新たな知識や情報を得ることができた。また、安全面についての配慮も細かく説明があり今後の指導に活かしていきたい。
- ・研修Ⅲでは、失敗しやすい実験や難しい実験などを実際に体験でき、グループの皆さんとここを気を付けたらとか〇〇には△△が良いなど、実験道具も教えていただき大変勉強になった。

ご意見・ご感想等を高知市教育研究所 教職員研修班までお寄せください。